

総合体育館の愛称が決定

野村不動産
いなぎアリーナ

稲城中央公園総合体育館にネーミングライツを導入し、パートナー企業と愛称が決定しました。
※ネーミングライツとは、公共施設に企業名や商品名等の愛称を命名する権利のことです。
▷パートナー企業 野村不動産ライフ&スポーツ(株)
▷愛称 野村不動産いなぎアリーナ
▷期間 令和11年3月31日まで
☎スポーツ推進課スポーツ推進係

高齢福祉

送付します
令和7年度
介護保険負担割合証

介護サービスの利用者負担の割合を示す負担割合証(令和7年8月1日より有効)を6月下旬以降に順次郵送します。負担割合は所得により変わります。詳細は通知をご覧ください。

家族介護教室
高齢者ホームについて

高齢者ホームの種類・特徴・入居の流れ等をお話しします。元気なうちから暮らしやすい住まいについて備えてみませんか。
☎介護している家族、関心のある方

障害福祉

車いすの無料貸し出し

市では車いすを一時的に無料で貸し出します。

☎身体障害者、高齢者、怪我や病気の方、障害者団体等(営利活動を除く)

※介護保険の対象者は介護保険制度での利用が優先となります。

▽貸出期間 原則2週間
※事前予約不可

☎窓口

☎障害福祉課障害福祉係

☎6月30日(月)
☎午後1時30分～3時30分
☎福祉センター2階介護予防教室
☎20人申込先着順
☎電話(6月18日(水)午前9時～)
☎先☎地域包括支援センターエ
☎レガントもむら ☎379・5500

募集しています！
国勢調査調査員

10月1日を基準日として、統計法に基づく国勢調査が全国で実施されます。市では、国勢調査の調査員を募集しています。詳細は市☎をご覧ください。

☎20歳以上の警察・選挙・税務に直接関係ない方で、調査期間中支障なく調査活動に従事できる方

▷実施期間 9月1日～10月31日

▷報酬 約8万円(2調査区の場合)

☎申込フォーム(右記参照)、窓口、郵送
☎限8月8日(金)

☎総務契約課、平尾・若葉台出張所(受取のみ)
☎総務契約課総務係

参加者募集
相続講座

相続に備えるために知っておきたいこと等を司法書士が紹介します。自分や親の相続について、事前に備えましょう。

☎7月7日(月)

☎午後2時～4時

☎地域振興プラザ4階会議室

☎申込フォーム(下記参照)

☎先☎市民協働課市民相談係

☎民相談係

ご利用ください
出産・教育・
住宅資金の融資
あっせん

出産・教育・住宅資金の工面が必要な方に、取扱金融機関への融資あっせん金利の補助をします。所得制限等、詳細は市☎をご覧ください。お問い合わせください。

▽融資内容と限度額(返済期間)
○出産資金分(分娩・入院費用等)
☎50万円(3年以内)

選挙人名簿の登録者数
6月の定時登録

6月1日現在登録資格のある方について、住民基本台帳に基づき、6月2日に定時登録を行いました。

▽選挙人名簿登録者数

○男性☎3万8023人

○女性☎3万8761人

○合計☎7万6784人

☎選挙管理委員会事務局

市長コラム

No.160

野沢温泉村へ
新旧村長を訪問

5月8日、前村長の富井俊雄氏に御礼を伝え、新村長の上野雄大氏にご挨拶するため、友好都市である長野県野沢温泉村を訪問しました。

新村長の誕生

富井前村長は平成21年の初立候補から4期連続無投票で当選したため、今回は20年ぶりの投票となり、3月30日に行われた村長選挙の結果、新人の上野氏が当選を果たし、3月28日の任期満了で富井氏が退任され、31日から上野氏が就任されました。

任期満了の28日から選挙日の30日まで空白が生じていますが、これは3月31日で任期満了となる村議会議員選挙と期日を合わせるため、公職選挙法の特例規定を適用したことです。
☎新村長を訪問
当日は最初に野沢温泉村役場を訪ね、上野村長に面会しました。

員選挙と期日を合わせるため、公職選挙法の特例規定を適用したことです。
☎新村長を訪問
当日は最初に野沢温泉村役場を訪ね、上野村長に面会しました。

上野さんは野沢温泉村出身で子どもの頃からアルペンスキーに励み、大学までは競技スキー選手として活躍しました。卒業後はフリースタイルスキーに転向し、2002～2003シーズ

ンからワールドカップに採用されたスキークロス競技で世界を転戦し、2004～2005シーズンにはハーフパイプ競技に転向し、国内外で大活躍されたアスリートです。

2009年にはオリンピック出場経験のあるプロスキヤーの三星マナミさんと結婚され、競技引退後は野沢温泉村でフリースタイルスキーと自転車のアウトドアショップを開業しました。

2021年には村議会議員選挙に挑戦し、定数8人のところ無投票当選となりました。そして今回の村長選挙に挑戦され、20年ぶりの選挙戦を制して新村長となりました。

員選挙に挑戦し、定数8人のところ無投票当選となりました。そして今回の村長選挙に挑戦され、20年ぶりの選挙戦を制して新村長となりました。

面会では、この度の当選をお祝いし、今後とも友好都市としてのお付き合いを継続することを確認しました。特に、稲城の子どもたちを受け入れていただくキャンプの在り方と方向性については、意見が一致したと感じています。

上野さん、これからよろしく願います！
☎新村長を訪問
野沢温泉村役場の次に、富井さんの経営する「湯の宿トミケン」を訪問しました。

富井さんは4期16年にわたり村長を務められ、観光業が主要産業である野沢温泉村で、国内のスキー人口が減少の一途をたどる中、オーストラリア等からのインバウンドの取り込みに努めてこられました。近年のピークである平成30、31年

のシーズンには、人口3500人足らずの村に40万人を超えるスキーヤーが訪れたそうです。
しかし、令和元、2年のシーズン以降、コロナ禍でスキー客は激減してしまいました。この危機にあって富井さんは、民間企業・県・中央官庁との太い人脈をフル活用して、野沢温泉村のいわば営業部長として、村の発展に奮闘されました。

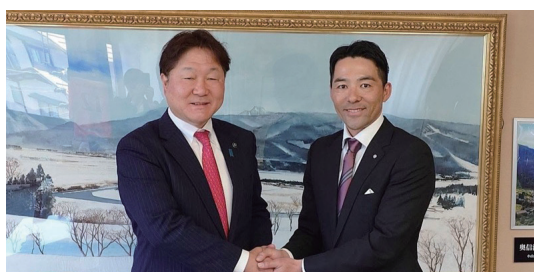
富井さんの数々の功績の中でも圧巻なのは、県から償還能力に懐疑的な評価をされながら国に直談判し、40億円余りを投じてゴンドラリフトを更新したことです。平成2年の建設から30年が経過し老朽化した長坂ゴンドラリフトを世界最新鋭のゴンドラリフトに架け替え、スノーマシンを導入することによりシーズン当初から雪を確保し、多くのウィンタースポーツ愛好者を呼び込むことができたのです。

今回の訪問では、これまでの友好都市関係の構築に対して御礼を伝えると共に、今後とも野沢温泉村との友好関係にご尽力をいただくようお願いしてまいりました。

富井さん、大変お世話になりました。ありがとうございました！



稲城市長
高橋 勝浩



▲上野新村長と



▲表敬訪問にて



▲富井前村長と